

(刈谷市) 日高小学校地域学校協働本部

市町村の 基本情報	学校数	小学校 15 校、中学校 6 校、特別支援学校 1 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員		1 人
		地域学校協働活動推進員		43 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター		1 人
		地域コーディネーター		19 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 15 校	中 6 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 15 校	中 6 校	



(活動の実際)

刈谷市では、令和4年度より市内全22の学校(15小学校・6中学校・1特別支援学校)に学校運営協議会を設置するとともに、4小学校をモデル校として地域学校協働活動推進員を配置して地域学校協働活動をスタートさせた。令和5年度には4小学校と3中学校、令和6年度には残りの7小学校と3中学校に推進員を追加配置した。特別支援学校は近隣の小中学校との交流活動を大切にしている。年間3回の市全体の推進員会議で各校の取組状況を紹介し合いながら情報交換を行っている。そのうち1回は各校の教頭も参加している。

<本年度の日高小学校の取組>

- 1年給食配膳補助
- 1年下校補助
- 1年生活科(昔の遊び、アサガオ、サツマイモ)授業補助
- 2年お店探検補助
- 2年九九の暗唱点検補助
- 3年毛筆授業補助
- 3・4年校外学習補助
- 5・6年家庭科授業(裁縫・ミシン、調理実習)補助
- 体力テスト測定補助
- 水泳授業見守り
- 書初め展作品掲示
- 運動会片付け
- 内科検診・身体測定等補助
- 学校行事準備手伝い
- おはなしボランティア
- 教育相談活動中の自習教室見守り
- 給食の白衣補修
- 机・いすの高さ調節
- 高所ガラス拭き
- 教材園整備
- 校庭の除草作業

(◎成果と●課題)

- ◎4月最初の職員会でコーディネーターを紹介してもらったり、毎月の職員会で翌月の学校支援活動について提案をしてもらったりすることで、この活動に対する職員の理解が進んだ。
- ◎学校運営協議会の席上で、推進員が活動報告を行うことで、委員の理解が深まった。
- ◎前年度末に次年度の学校・学年支援活動の年間スケジュールを作成しておくことで、新年度のスタートが円滑に切れるようになった。
- ◎地域住民がボランティアに参加することにより、教職員の職務を理解することで、学校への協力姿勢が強まった。
- 推進員は単独ではなく複数で行った方が効果的であるし、やがて世代交代しなければならないこともある。後継者の育成については常に考えておかなければならない。

(関係者の声)

- ・活動の様子を地域の公民館等に掲示しています。2か月に1回程度、差替えに行っていますが、先日差替えに行ったとき、たまたま公民館に来ていたおばあさんに、「いい活動だね。地域と学校がつながることはいいことだ」と言われました。地域回覧板で回しているお便りも読んでくださっているようで、地域学校協働活動のことを応援してくださっている方がみえることが分かりうれしく思いました。(コーディネーター)
- ・小学校生活最後の調理実習で、サポーターさんが目を潤ませながら、「5年生のときからサポート活動をしているが、いろいろできなかった子供たちができるようになり、成長した姿を見ることができうれしかった」と言われました。子供たちにその話をすると、子供たちもとてもうれしそうでした。(6年担任)